

令和元年度 弘前市福祉避難所開設図上訓練（概要）

「福祉避難所の確保に関する協定」の締結法人等を対象に、平成28年度から毎年実施している「福祉避難所開設訓練」を実施します。

<今年度の変更点>

これまでの「実働訓練形式」（一施設を会場とし、当該施設職員が参加、他は見学）から「図上形式」に変更し、より多くの協定締結法人等に自らの施設での福祉避難所開設手順等を確認していただく。

<開催日時・場所>

令和元年10月31日（木）13時30分～16時00分
弘前地区消防事務組合消防本部 3階 大会議室

<訓練参加者>

施設等職員 40人（協定締結法人等48のうち29法人等より）

[見学参加者]

市社会福祉問題対策協議会（附属機関）委員 6人

中南地域県民局地域健康福祉部保健総室（弘前保健所）

[訓練総括]

県危機管理局防災危機管理課 県健康福祉部健康福祉政策課

[従事者]

福祉総務課

防災課（訓練総括補助）

障がい福祉課 生活福祉課 介護福祉課 市社会福祉協議会

<訓練内容>

グループワーク『要配慮者の受入体制を考える』

訓練① 避難スペース

要配慮者カードによる優先度判定

施設全体図を用いたシミュレーション

訓練② 備蓄

食糧・物資等不足の確認／供給依頼票の記入

⇒訓練内容詳細 参加者名簿・会場図・訓練シナリオ・訓練進行シナリオ
要配慮者カード・食糧物資カード

令和元年度 弘前市福祉避難所開設図上訓練（訓練シナリオ）

進行：兼平 市福祉総務課長補佐

13:30～

開会挨拶（演台）

- ・ 番場 市福祉部長
- ・ 岡元 県危機管理局防災危機管理課危機管理対策監

13:35～

福祉避難所開設図上訓練

訓練進行：千葉

訓練総括：岡元 県危機管理対策監

訓練総括補助：成田 市防災課主事

資材配付：兼平課長補佐

資材配付：大西 市福祉総務課主幹

訓練① 避難スペース

【グループワークの導入】

本日の各グループの進行は、市役所または市社会福祉協議会の職員が行います。
また、市社会福祉問題対策協議会委員の方が各グループに入って見学参加します。
各グループには施設の全体図があります。奇数番号のグループには、福寿園さんの全体図があります。福寿園さんは特別養護老人ホームで多くの高齢者が入所しています。偶数番号のグループには、であいの家あうんさんの全体図があります。であいの家あうんさんは知的障がい者の生活介護等を行っている通所の施設です。全体図にはグループごとに異なった空きスペースを設定しています。×印が付いているスペースは使用することができません。

【災害想定・条件】

台風による大雨で岩木川が氾濫しました。施設は川から遠く離れた位置にあります。施設の入所者や職員に被害はなく、浸水想定区域の要配慮者受け入れの可能性があります。

13:40～

【グループワーク1】

各グループに要配慮者カードを配ります。

◎市からの受入依頼人数は5人

◎施設の受入可能人数は本来3人 ⇒ 3人を受け入れる

1. 優先度判定をしてください。
2. 施設内のどの部屋に受け入れられますか？
3. どのような配慮を必要とするでしょうか？

・ 要配慮者の付添人への対応も併せて考えてみてください。

初めてのグループワークなので、1人ずつ自己紹介をしながら話し合ってください。
いくつかのグループに発表をお願いします。時間は20分間です。

14:00～

【グループワーク1 発表・講評（20分） 4グループ】

14:20～

【グループワーク2】

◎施設の受入可能人数は本来3人 ⇒優先度判定で受入を見送った2人も受け入れる

2. 施設内のどの部屋に受け入れますか？

3. どのような配慮を必要とするでしょうか？

いくつかのグループに発表をお願いします。時間は15分間です。

14:35～

【グループワーク2 発表・講評（15分） 3グループ】

14:50～

10分休憩をとります。15:00分から再開します。

【休憩】

15:00～

訓練② 備蓄

【グループワーク3】 食糧物資《モノ》

各グループに食糧物資カード、供給依頼票を配ります。

受け入れる要配慮者に必要な1週間分の食糧物資を想定して、足りないものを供給依頼票に記入してみましょう。いくつかのグループに発表をお願いします。時間は15分間です。

15:15～

【グループワーク3 発表・講評（15分） 4グループ】

15:30～

【グループワーク4】 職員応援《ヒト》

受け入れる要配慮者の1週間滞在に必要な業務、不足する職員について考えてみましょう。いくつかのグループに発表をお願いします。時間は10分間です。

15:40～

【グループワーク4 発表・講評（10分） 3グループ】

⇒施設雇い上げ・県DCAT要請

15:50～

講評・質疑応答（自席にて）

- ・岡元 県危機管理対策監
- ・秋田 市福祉総務課長

16:00

閉会

参加者配付物

- ①次第
- ②参加者名簿
- ③福祉避難所開設・運営マニュアル
- ④要配慮者の防災マニュアル
- ⑤アンケート
- ⑥前回提出分の基礎調査票

[更新提出11月29日（金）締切]

要配慮者カード①

	85 歳 男性	身体 2級	日中独居	付添 1人
	60 歳 男性	身体 1級	要介護5	付添 1人
	85 歳 男性	酸素 使用		付添 1人
	80 歳 男性	脳 梗 塞	人工股関節 歩行不自由	付添 1人
	85 歳 女性	全盲		付添 1人

食糧物資カード①

500ml 水 50 本

保存米 20 食

タオル 30 枚

衣類下着 5 着

寝具 2 セット